



NPO PTPL “ともいき” 便り No.82

平成 27 年 (2015 年) 8 月 23 日発行

■処暑 (しよしよ) 8 月 23 日から 9 月 7 日までの節気

残暑お見舞い申し上げます。

「処暑」の節気に入りました。暑さがようやく峠をこえて、日一日と秋の気配が忍び込んでくるころです。日中はまだ蒸し暑く感じますが、夜の犬の散歩では秋の虫の声が大きく聞こえるようになりました。ほんの 2 週間前まで主役だったセミの声がほとんど聞こえなくなって、夏の背中を見るようです。

秋の虫といえば、今年の春に京都の鈴虫寺 (明徳山 華厳寺) に行きました。説法をきく部屋に入ると、鈴虫の声が部屋中に鳴り響いていました。テープかしらと思っていたら、部屋のすみにたくさんのケースが置かれていて、その中に鈴虫がたくさんいるではありませんか。春なのに?? びっくりしました。

江戸の人たちは、秋になると「虫きき」といって、秋の虫に耳を傾けることをしていたそうです。今も東京の向島百花園では「虫聞きの会」を開いています。今年は 8 月 27 日から 30 日。園内に鈴虫を放して、夜、虫の声を楽しみます。昔はツボで鈴虫を飼い、「りーん」と一つなくことを「ひとふり」といって何ふり鳴くかを競争したそうです。たくさん鳴かせるために、うなぎの頭を食べさせたりしたそうですが、競争させる人たちは、虫の音を楽しむという気分ではなかったことでしょうね。

なにはともあれ、晩夏から初秋へ。季節の移り変わりはいつも自然が教えてくれます。

先日、イチジクをもらいました。私はイチジクが大好きです。特に熟しすぎているくらいが好きです。こどものころ、庭にイチジクの木がありました。葉や茎をちぎると白い液が出て「ミルク」といって遊んだ記憶があります。一説ではイチジクは毎日一個熟すから「イチジク」といわれるようになったとか。

日本では愛知県が一番生産量が多いそうで、ペクチンが多く食物繊維が多いので腸の働きを活発にしてくれるそうです。10月ごろまで味わえるので、たくさん食べたいと思います。

さて、9月1日から3日に富山県八尾町で「越中おわら風の盆」がおこなわれます。二百十日（立春から数えて210日目。雑節の一つです。台風がくる率が高いころです）の風の被害が起きないことを祈り、風をまきこんで送り出してしまおうという風祭りです。300年も前から歌い踊られてきたお祭りで、秋の季語の一つにもなっています。数年前、母が風の盆を見に行きました。「にぎやかさというよりも、静かなお祭りで、三味線と胡弓の音色が印象的だったわ」と話してくれました。一生懸命に育てた米や農作物の収穫はもうすぐ。「風の神様、どうか暴れないでください」と祈りながら踊ります。自然とともに暮らしてきた人たちの、自然への畏敬の念を感じます。

（詳しくは <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2015/>）

まだまだ残暑が続きます。台風も控えています。みなさま、くれぐれもご自愛くださいますように。

すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ ともいき・ともうみ・ともさち雑感彼是

日本人にかえろう。

祖先が先達が育て、培ってきた、日本人の精神の基盤、“ともいき”と“ともうみ”つまり「目に見えないジャパネスク」は、今年、敗戦後70年を迎えましたが、戦後民主主義の下で、だんだんと失われてきました。日本人であることからあまりにも掛け離れてしまった日本人……。

いまが、考え直す絶好の時機ではないでしょうか。

“ともいき”と“ともうみ”を自信と誇りを持って力強く取り戻し、それをさらに磨き上げ、高め、日本人がその大切さを自覚し、そして外国人にも理解してもらい、現在のグローバリズム世界に訴えていくべきでしょう。

日本人の精神の基盤「目に見えないジャパネスク」は、いま、世界中の人々が

探し求めて止まない、これからの世界を創る普遍的なるものに成り得ると私は信じています。



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●今年の夏も噴火や猛暑、突風、竜巻など異常気象が数多く見られました。

まず、鹿児島県の桜島では8月15日に噴火警戒レベルを3（入山規制）からレベル4（避難準備）に引き上げられました。その後もごく小規模な噴火が観測されています。

8月17日には、神奈川県東部で竜巻などの激しい突風が発生しました。

東京都心でも、8日連続の猛暑日を記録し、各地でも猛暑・酷暑の夏でした。しかし、立秋の節気も過ぎ、処暑の節気を迎え、暑さも和らぎ、着実に秋に向かっていくのが感じられる今日この頃です。

とはいっても、まだまだ残暑厳しい折です。

皆さま、くれぐれもお身体ご自愛ください。

●一日一回。ともいき暦を。

「ともいき暦」とともに生活しているうちに、太陽、月、生きもの、自然とのかかわりを広く、深く学び、体感し、それが自然の一部である人間にとって、とても大切なことであることを毎年毎年繰り返し感じ取っていくことによって、実感し、その深さはましていくことでしょう。

細やかな季節の兆しや気配を感じるということは、いわば、太陽と月の動きを普段の生活の中で身近に感じながら生きるということ。天体の動きはすなわち宇宙の動き。大いなるものを日常に感じつつ生きる喜び。

「ともいき暦」を身近に感じる暮らしとは、そういうものだと感じ的に実感することができるでしょう。

さあ!! あなたも一日一回、ともいき曆を。

「ともいき曆」はあなたの生きる知恵、生活の知恵です。

ともいき曆に親しみましょう。

日本の風土と生活習慣が見えてきます。

ともいき曆：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2015/>

●会員募集のご案内

NPO 活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@plantatree.gr.jp